

2022年5月20日
101-M003号

お取引様各位

株式会社 TOK
代表取締役社長 吉川 桂介
MCP 事業部
ゼネラルマネージャー 秋場 潤一郎

件名：ロックダウンに伴うTOK上海工場稼働状況(第3報)

拝啓、薫風の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年5月20日現在の弊社上海工場稼働状況を御報告致します。

コロナウイルス感染防止目的の上海市内ロックダウンは継続中、且つ、解除見込み不明で10日前と状況は改善されておられません。

TOK上海工場の稼働率は微増で、数値にすると20～30%程度。閉鎖管理（工場に入ったら帰らず、外部との接触禁止）を強いられておりますが、宿泊施設のない工場であるため、就寝は行政指導の条件を満たした最低限度の状態を整えて凌いでおります。休息、就寝のエリア確保を考慮しますと、これ以上の人員を工場内に配置することが厳しい状況で、従業員の区/鎮/小区の閉鎖管理と工場での閉鎖管理が解消されない限り、今後の大幅な稼働率向上は見込めません。

一方、管理スタッフのテレワーク化は徐々に整っており、日々改善は進んでおります。

現時点においては、製品の輸出可能時期も回答が出来ませんが、物流状況を引き続き監視し、稼働状況が改善され次第、速やかに出荷を進められるように準備してまいります。

現時点におきましても納期のお問合せに回答致しかねる状況でございますが、皆様には引き続き製品納期調整等のご協力をお願い申し上げます。

なお、弊社深圳工場につきましては、比較的安定した操業を続けております。

次回情報更新は、6月3日頃を予定しております。

敬具